

令和7年度 第1回 公民館運営審議会 議事録（概要）

1 日 時 令和7年7月17日（木）午後2時50分～3時45分

2 場 所 神栖市中央公民館 2階 会議室2

3 出席者 21名

（1）委員9名（順不同・敬称略）

野口委員長、大槻副委員長、大里恵委員、高倉委員、岡野委員、
岩井委員、高根委員、糸川委員、伊藤委員

（2）事務局 12名

木之内教育長、新井教育部長、保立教育次長、
(中央公民館) 高橋館長、野口副館長、飯田主事
(矢田部公民館) 渡邊館長、鳥居副館長
(はさき生涯学習センター) 櫻井館長、柳堀係長
(若松公民館) 菅谷館長、山本主査

4 傍聴者 なし

5 案件 日程第1 会議録署名委員及び会議録作成書記の指名

日程第2 報告第1号 令和6年度公民館事業実績報告について

日程第3 その他

6 内容（概要）

（事務局から、委員出席者半数以上による会議の成立を報告）

（教育長挨拶の後、野口委員長が議長として議事を進行）

日程第1 会議録署名委員及び会議録作成書記の指名

会議録署名委員に伊藤恵子委員、議事録作成書記に中央公民館野口かおる副館長を指名

日程第2 「報告第1号令和6年度公民館事業実績報告について」

資料に基づき、事務局から概要を説明

I 施設利用状況

各館別の利用者数について、新型コロナウイルスの影響前である令和元年度を参考値として、令和6年度までの実績により状況変化を説明。全館的に利用者数が回復してき

ており、4館合計では、令和元年度140,922人、コロナ発生による令和2年度68,587人(48.7%)、令和6年度143,284人で、元年度と比較した6年度の回復率は101.7%。

II 令和6年度における定期講座等の受講状況

定期講座等については、社会教育法に基づき定期講座の開設や文化公演事業等を実施。受講者数は4館合計で、延べ2,307人。

III 定期講座等事業実績

講座実績について、各公民館の職員からパワーポイントを用いて説明。

質疑（要旨）

【A委員】

参考資料を見ますと、中央公民館とはさき生涯学習センター、大変バランスの良い分野別の構成で出来ているなど分かりまして、数字的な観点で資料を見たのですが、中央公民館は9ページの短期講座の中で、募集に対し2分の1以下の受講生数であって、半分に満たないものが7講座あった。7講座ということは、22の短期講座のうち、3分の1が半分以下の受講生数ということになります。新しい館長さんで、4月から赴任して3ヶ月たったということで、この昨年度の事業内容についての考察が第1点の質問。

第2点は、それをどのように捉えて今年度またはこれから工夫・改善点はあるのでしょうか。よろしくお願ひいたします。

【事務局】（中央公民館）

詳しい考察の方はまだ出来ていないのですが、今年度4月15日から、今年度の事業の受講生募集を初めて経験しまして、どれだけ応募があるのかという思いがありましたが、今年度は幸いにして定期講座はほぼ参加者が集まったところです。昨年度については、（定員の半分にならないのには）どういった理由があったのか、内容はどうだったのか、参加者からアンケートも取っておりますので、そちらを今後確認して、これから直すべきところを直して今後につなげたいと思います。拙い回答で申し訳ありませんが、よろしくお願ひいたします。

【A委員】

中央公民館に来て毎回少しがっかりするのが、2階のガラスケース。今日は1階のガラスケースはとてもきれいに出来ていたのですけれど、毎回来るたび2階の立派なガラスケースが空で、いったい何の講座をどのように、やったことをどんな風に表現するのだろうと思って、今回こそはガラスケースに何かあるかなと思いながら今日も来たのですけれど、やはりちょっと寂しげな感じ。2階まで上がってくるというのは、多分教室をやっている人たちが多いので、いろんな面からの影響を考えて、中央公民館なのですからもう少し環境面として、展示の仕方を。やはり市民としては税金かかっているのになあと思いながらとても残念な気

持ちですので、各公民館は展示についてもとても努力されている様子ですので、是非、ガラスケースなどを活用して、活動の様子などを展示してもらえたると思います。

あわせて、はさき生涯学習センターは、30もの短期講座を設けています。でも、2分の1になっているものが大変少なくて、1つだけなんですね。これだけの数を活動させているということは、私も学ばせていただきたい。講座開設のポイントや心掛けていることがあれば是非教えていただきたい。

【事務局】（はさき生涯学習センター）

お褒めの言葉ありがとうございます。選定のポイントとしましては、土地柄、高齢者の方がどうしても多くなっている現状があるんですね。本来であれば私たちはもっと若めの方も取り込みたい現状もあるのですが、多分みなさん他の館もその部分は苦労しているんですが、なかなか上手く行かない部分がありまして。ですが去年親子講座を結構増やしたこと、子どもたちの付き添いで親（大人）が来てくれて、そこで初めて学習センターにも来てこういう講座をやっていると知っていたら、多分それが今年の講座にも影響している部分と、そういった方むけの講座を選定して、それが成功している部分もあると思います。また、どうしても他の3館と比べると、私の個人的な意見なのですが、多分来づらい部分があると、車がないと来られないで。ですから、他の館に負けないように、どうしても来てもらえる講座を選定して実施しているつもりです。そして他より特色を持ってやらないと、当館には来てもらえないだろうという気持ちでやっている部分が、来ていただいていることに反映しているのかなと思っています。以上です。

【B委員】

実績報告書に何度か目を通したのですけれど、非常に講座の数が多く、いろいろ頑張っているなという感想を持ちました。分野としても健康関係などたくさんやっている。学ぼうと思ったら趣味に打ち込めるなど、色々な事ができる神栖市だと改めて思いました。私は退職して暇なので、ネットを見たり、公民館を回って、こういうことをやっているんだなと見られるのですが、こういった事業があるにもかかわらず、「知っているなら行くのだけれど、知らなかつたから行かなかつた」という人がものすごく多いのではないかと思うのです。こういった事業については、広報戦略というのですか、非常に大事と言われています。そういう中で、各館がこういう所を工夫しているだとか、こうやつたら効果があったというのがあれば教えていただきたい。

【事務局】（若松公民館）

私の方からは、若松公民館が特別力を入れている広報の仕方を紹介させていただきます。

若松公民館は、波崎工業団地の隣地にあります。公民館講座を実施する上で仕事帰りの人が参加できそうな時間帯や内容のものをピックアップしたポスターを作りまして、工業団

地の幹事（会社）の方にメールで送りまして、社員の方の休憩所ですか、通用口等に掲示していただいた結果、夜の講座の方もだいぶ参加者が伸びたり、土日の参加も増えたという結果を得られました。

【事務局】（矢田部公民館）

私からは、市全体の取組について説明させていただきます。

4月から広報戦略課で、スマホアプリ、ライン等に力を入れており、各公民館が利用して情報を流すよう努めています。皆様も公式ライン登録していただければ幸いに存じます。

【C委員】

はさき生涯学習センターの短期講座の中で、ゆるかお文字の展示を見させて貰ったのですが、すごくいいなと思いました、6回開催して最後に生徒さんの展示をしているのかなと思いました。先ほど委員のほうから、「2階のガラスケースがいつも展示されていない」という中央公民館への指摘がありましたが、実際、短期講座を見ると、回数が全部1回なんですね。そうすると、何か同じような、ゆるかおとか何かそういった集大成になるものがないのではないかと思うんですね。ですから、もしそういった展示があれば、それを見て、こういった公民館活動に参加したいと思う方がいらっしゃるのと思うので。私もはさき生涯学習センターに、ちょっと遠いのでたまにしか行けませんけれど、その展示を見て、「ああ、こういうことやっているんだな」というのを実感していますので、出来ればそういった活動をちょっと考えていただけたらなと思います。以上です。

【事務局】（中央公民館）

短期講座は「きっかけづくり」というのもあり、1回のものが多くなってしまうのですが、確かに「1回だけでは」というお声もありましたので、7年度は間に合わなかったのですが、8年度には3回や4回の複数回のものを入れてみたいと考えておりました。展示のほうも、委員からご指摘がありましたように、確かに2階に上がっても何も入っていない状態が続いている、短期講座や定期講座で作品が出来る講座もありますので、作品を展示して見ていただくなどできれば、参加した方も嬉しいでしょうし、見る方にも知っていただけると思いますので、是非実行していきたいと思っております。ありがとうございました。

【議長】

展示コーナーは、公民館講座生のものを展示するものですか。一般の方が、個人的にいろんな形で作品を作っていますよね。そういうものも展示できるのですか。出来るのであれば、そういう方たちも、もう本当にたくさん作っていらっしゃる方がいると思いますので、お声かけして、良い形で展示できるといいですよね。お願いいいたします。

【D委員】

毎年、矢田部公民館のホワイエを使わせて貰って、子どもたちが描いてくれた防犯ポスターの絵画展を1ヶ月ほどやっていましたが、いつ空いているかが非常に分かりづらいので、今は、交流センターが結構対応が早く使いやすかったので使っている。公民館は、一般の人が使おうと思うときに、非常に使いづらいというのがあります。

若松公民館で野外ステージを使ったらすごい楽しいし、そこに子どもたちが集まると、自然と大人も集まってくる。使い方としてはいろいろとたくさんあると思います。短期講座などをみても、親子でやる講座は確かに人が集まりますよね。

スマホを使った講座などは公民館主体ではやらないのですか。来年の3月でガラケーが終わり、スマホに切り替わってきます。特殊詐欺などの危険性もかなり高くなっています。今、私の父親の携帯をスマホに切り替えるのにどうしたらいいだろうと考えてるんですが、そういった教養的なものは数少ないので、そこをうまく出来ないか。それこそ、LINEを使ってます、LINEやってますじゃなくて、LINEでこんなことやってますと言えるようにしないといけないのかなと私は感じます。

【事務局】(矢田部公民館)

当館の展示が使いづらいとのご指摘がありました。大変申し訳ございませんでした。持ち帰って反省したいと思います。

【D委員】

20周年で使わせてもらったので、全然（大丈夫です）。

【事務局】(矢田部公民館)

矢田部公民館としては、展示していただけると嬉しいのでは非ご利用いただければと思います。よろしくお願いします。

【議長】

ありがとうございました。市民に窓口を広げて、皆さんと対話していただけたらありがたいなと思っております。そのほか、質疑等ございますか。

なければ、「報告第1号令和6年度公民館事業実績報告について」は終結したいのですが異議ございませんか。

異議なしと認め、「報告第1号令和6年度公民館事業実績報告について」は報告済みとさせていただきます。

次に、日程第3「その他」に移ります。事務局より何かありますか。

【事務局】(中央公民館)

多くのご意見をありがとうございました。今後の運営に役立てて行きたいと思っております。次回の会議については、2月くらいの予定になっております。

また、ご相談なのですが、可能であれば委員の皆様にも講座にご参加していただければと思いますので、ご検討をお願いいたします。

事務局からは以上となります。ありがとうございました。

【議長】

私たちも委員として、やっぱり講座の1つや2つは受講してみたいなという気持ちはありますので、皆さん日程を調節しながら、1、2講座くらいならどうにかなるかなと思いますので、皆さんで頑張って講座参加してみましょう。

以上をもちまして、令和7年度第1回公民館運営審議会を閉会といたします。

長時間にわたり、ご審議ありがとうございました。お疲れ様でした。

(終了)